

会 議 録

名 称		令和6年度 松山市子ども・子育て会議 地域子育て部会（第2回）
事 務 局		こども家庭部 子育て支援課 TEL 089（948）6514 FAX 089（934）1814
開催日時		令和6年10月1日（火） 午前10時20分～午前11時20分
開催場所		松山市青少年センター本館3階 大ホール
出席者	委 員	安藤 有紀、井上 もと子、鬼頭 裕美、田中 美紀、友川 礼、中岡 彩、村岡 則子、安永 耕造（五十音順、敬称略）
	事務局	子育て支援課 課長 巻田 直樹 ほか 合計23名
議 題		「松山市こども計画」について
議事内容		1. 開会 2. 協議事項 (1)「松山市こども計画（案）」の施策体系について (2)「第3期松山市子ども・子育て支援事業計画（案）」 ①地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」「確保の内容」について ②子ども・子育て支援施策の推進方策等について 3. その他 連絡事項等 4. 閉会 【質疑応答等（抜粋）】 ● 養育支援訪問事業について、他の事業は少子化に伴い件数が減っているが、この事業は増加傾向にある判断かと思う。対応件数が増えると従来の支援体制では対応が難しくなると思う。そのあたりの見通し・計画は検討されるのか。 【事務局】支援員は国の基準を満たしているので、増員することは難しいが、デジタル化・ICT化により業務改善を行い、働きやすい仕組み、環境を作りたい。 ● 児童育成支援拠点事業について、数値は計画数として適切か。数値の根拠の説明をお願いしたい。 【事務局】見込み数については、国のガイドラインでは20名定員としているが、利用状況を踏まえて拡大を検討していきたい。 ● ひとり親家庭の自立支援の推進について、「自立支援」という表現は相応しいか。就業に関する支援策が活用されていない中で、どのように自立支援を行っていくのか疑問がある。また、今年、困難な問題を抱える女性支援の新たな方法もできたが、母親が苦しい状況だと、ヤングケアラーにつながっていく。ひとり親家庭のこどものウェルビーイングの実現をお願いしたい。 【事務局】ひとり親家庭の自立支援では、資格取得支援などを行っている。また、困難を抱える女性の支援については、県が基本計画を策定しており、市もメンバーに入っているが、市としてどのような対応ができるか検討したい。
		・ 令和6年度 第2回 松山市子ども・子育て会議 地域子育て部会 次第 ・ 令和6年度 第2回 松山市子ども・子育て会議 地域子育て部会 配席図 ・ 松山市子ども・子育て会議地域子育て部会委員名簿 ・ 資料1 「松山市こども計画」に記載する事業一覧について ・ 資料2 「第3期松山市子ども・子育て支援事業計画」の地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」「確保の内容」について ・ 参考資料 地域子育て支援事業の各事業の概要と直近の現状及び実績 ・ 資料3 「第3期松山市子ども・子育て支援事業計画」の子ども・子育て支援の推進方策等について
備考（資料）		

	・意見書 「第3期松山市子ども・子育て支援事業計画」の「地域子ども・子育て支援事業」等への意見書		
公開・非公開	☒ 全部公開	☐ 部分公開	☐ 非公開
傍聴者数	0人（2席）		